

社会福祉法人 敬愛会 行動計画書

職員が仕事と子育てを両立することができ、職員全員が働きやすい環境をつくることによって全ての職員がその能力を十分に発揮できるようにするため、次のように行動計画を策定する。

1. 計画期間 令和 7 年 4 月 1 日～令和 10 年 3 月 31 日までの 1 年間

2. 内容

目標1: 管理職(リーダー職以上)に占める女性の割合を50%以上とする。

<対策>

対策① 若手職員(男女共に)キャリア形成研修を開催し、自身のキャリアをイメージしやすい環境を整える。

対策② 現管理職に対する意識改革研修の実施。

対策③ 女性リーダー候補を選抜、社内外にて養成講座を実施。

目標 2: 年次有給休暇の取得率を 90%以上とする

<対策>

対策① 事業所毎に有給休暇取得率90%以上の目標設定を行う。

対策② 計画的有給休暇取得の検討、法人独自制度のリフレッシュ休暇計画表を作成し、有給休暇取得の推奨を行う。

対策③ 勤怠システムを活用し、有給休暇取得状況を四半期毎に各事業所責任者にフィードバック。取得が進まない事業所のフォローを行う。

目標 3: 育児休業中の職員に円滑な職場復帰がしやすいように、職場関係の情報を提供する

<対策>

対策① 育児休業中の職員に対し、社内報やインターネット、メール等により、定期的に職場の近況(人事異動・業務の変化・研修情報等)を提供する仕組みを整備する。

対策② 職場復帰前に、不安や不明点を解消できるように「職場復帰支援面談」を実施し、勤務形態や業務内容の調整等について事前に協議を行う。

対策③ 復帰後1ヶ月・3ヶ月を目安にフォローアップ面談を実施し、復帰者の声を聴く機会を設け、必要に応じて配慮や調整を行う。